

特定非営利活動法人文化財保管活用支援機構 第3回理事会 議事録

1. 日時 令和8年3月17日 14:30～ 17:00
2. 場所 武蔵小山創業支援センター 会議室
3. 出席者
理事長 岡村真由
副理事長 橋本真紀夫
理事 長谷川渉
監事 下田亜里紗
4. 議長選出
出席理事は定款所定の定足数を満たしていることを確認した。
議長として岡村真由が選出され、議事が進行された。なお、第4号議案（関連当事者取引）については、利益相反管理の観点から、副理事長 橋本真紀夫が議長職務を代行した。
5. 議事録署名人の選出
議事録署名人として下田が選出された。

議題

【決議事項】

- 第1号議案：令和7年度 事業報告書（案）及び決算書類（案）について
事務局より令和7年度事業報告書（案）及び決算書類（案）（活動計算書、貸借対照表、財産目録等）が提示され、内容について審議を行った。
質疑応答の後、原案どおり全会一致で承認された。
- 第2号議案：令和8年度 事業計画（案）及び活動予算（案）について
次年度の事業計画（案）及び活動予算（案）が提示され、方針および重点事業について審議を行った。
特に、助成金採択状況を踏まえ、広島および東京で各1回のイベント実施を基本とし、昭和医科大学との連携イベントについては年度末頃を候補として時期を調整する方針が確認された。
質疑応答の後、原案どおり全会一致で承認された。
- 第3号議案：ハラスメント防止に関する基本方針（案）について
事務局より、ハラスメント防止に関する基本方針（案）および相談窓口・周知方法等の運用案が提示され、内容について審議を行った。
質疑応答の後、原案どおり全会一致で承認された。

第4号議案：関連当事者との取引に関する審議（利益相反管理を含む）

事務局より、CPSUS とアーケストレージ株式会社との間のシステム利用に関する取扱い（無償）について説明があり、審議を行った。

議長（橋本）より、本議案は関連当事者取引に該当するため、岡村は特別利害関係のため議決に参加しないことを確認した。

採決の結果、出席者（岡村を除く）全員一致で承認された。

第5号議案：情報基盤および業務システムに関する方針・契約について

事務局より、業務システム（kintone 等）の導入・契約・継続課金（案）ならびに情報資産の管理（管理者、権限設計、退任時の引継ぎ等）に関する方針案が提示され、内容について審議を行った。

質疑応答の後、原案どおり全会一致で承認された。

【報告事項】

(1) 助成金申請状況について

としま文化応援団事業、ツネイシ財団、日本財団、co-op みらい等の助成金申請状況（採択・不採択を含む）について報告があった。

結果を踏まえて、事業計画の実施内容を適切に具体化していく方針とした。

(2) 令和8年度イベント計画について（広島・東京・昭和医科大学 等）

次年度イベント計画について報告があった。広島および東京で各1回の開催を基本方針とし、昭和医科大学のイベントについては年度末頃を候補として検討を進める。

(3) 業務設計・データ整備の進捗について（台帳項目、返却ロット ID 等）

台帳項目の整備、返却ロット ID の設計等、データ整備の進捗について報告があった。引き続き、実務運用と整合する形で検討を進める。

(4) Google Workspace for Nonprofits の運用・移行状況について

Google Workspace for Nonprofits の有効化・運用方針、メール／ドライブ等の移行状況、管理者および権限管理の方針について報告があった。

(5) DX 認定（IPA）取得の報告および今後の活用方針について

DX 認定（IPA）で認定された旨の報告があり、今後の対外的な信用確保および業務改善への活用方針が共有された。

(6) 広報活動報告（HP・SNS・note 等）について

公式 HP・SNS・note 等の運用状況について報告があった。

Instagram のフォロワーが 1000 人を超えたことが共有された。

(7) その他

（必要に応じて追記）

閉会

以上をもって議事を全て終了し、17:00に閉会した。

議事録署名人

本議事録の内容に相違ないことを確認し、下記に署名・押印する。

議事録署名人 下田 亜里紗



以上